

本校教育全体構想

【校訓】 (ちえ) 明るく (こころ) 優しく (からだ) たくましく

(学校教育目標)

人に優しさ、自分に強さを身につけ、自ら学び、考え、世界とつながろうとする子どもの育成

(めざす学校像)

- 喜びを実感できる学校
- 子どもが中心に座る学校
- 保護者・地域と共に歩む学校

(めざす児童生徒像)

- 学ぶことの楽しさを知る子ども
- 思いやりの心をもつ子ども
- 異文化に親しもうとする子ども

(めざす教師像)

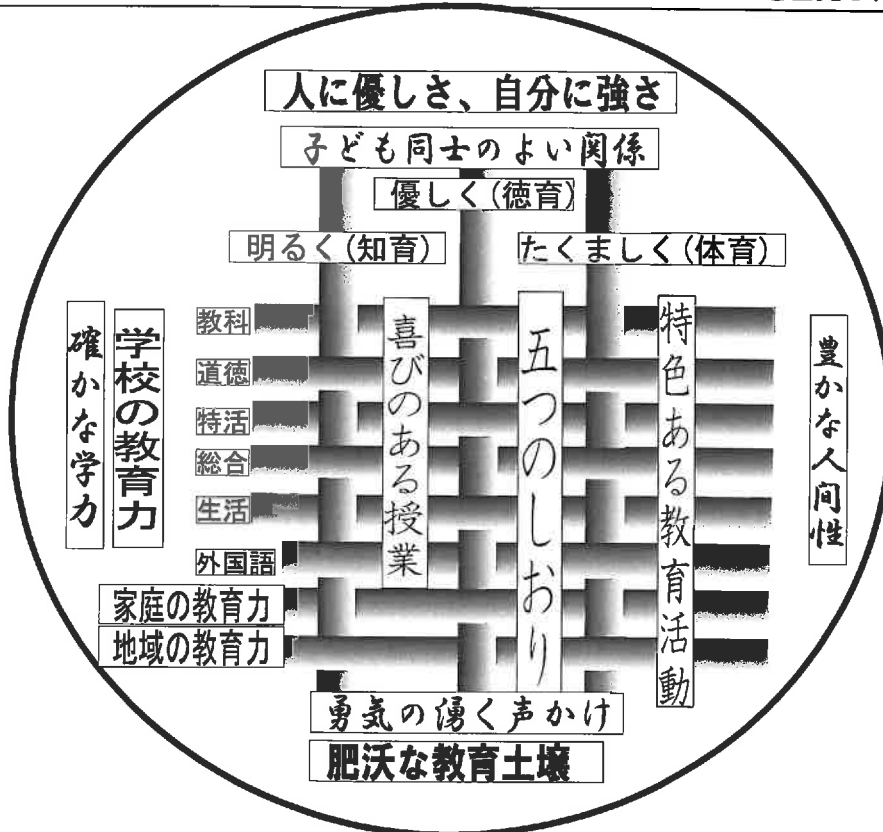
- よさを引き出す教師
- 思いに寄りそう教師
- 負託に応える教師

(具体目標)

- よく学び、よりよく考え、さらに学びを深めようとする子どもの育成
- 相手の立場に立って考え、相互の違いを認め合おうとする子どもの育成
- 自分の考えを持ち、それを伝え、異なる考えを理解しようとする子どもの育成

(教育方針)

一人ひとりのよさをみつけ、認め、励まし、伸ばす、個の確立を図る
(個の確立) 人としての賢さ、優しさ、強さをもち、国際社会の中で自己を自覚し、役割を果たす。



教育行動指標

あなたの「よいとこさがし、がんばるさがし」
わたしの

五つのしおり

- 気持ちよいあいさつをします。
- はっきり伝える言葉づかいをします。
- 身の回りをきれいにします。
- 時間を守ります。
- 自分の役割を果たします。

教育の協働

(教育土壌)

子どもを

- | | | |
|-------|-------|--------|
| (認め) | (励まし) | (伸ばす) |
| 相互理解 | 相互信頼 | 相互尊敬 |
| (声かけ) | (繋がり) | (響きあう) |

ミラ/日本人学校の大人たち

(保護者・教師・理事会)